

# 「動画 閻魔裁判鯰髯抜」のあらすじ



関東大震災で多くの亡者を出し、地獄を潤わせたことに対するお礼の宴に招かれた張本人の大鯰、地獄の役所で見得を切る。大鯰はこの後の自慢話で、地獄では御法度の嘘をついてしまう。



閻魔大王は宴会の席に龍王とともに大鯰のお気に入り乙姫も呼んであった。宴たけなわのころ、乙姫を心配してやってきた浦島太郎と俵の藤太の前で、地獄の役人の機転で大鯰の嘘が見破られる。



浦島と藤太に取り押さえられる大鯰。舌の代わりに髯を抜いたうえ蒟蒻地獄に落とそうという閻魔大王の裁きに対して、魚の王の龍王は罪一等を減じ元の泥池へ返すことを提案する。



龍王の提案を受け入れた閻魔大王は、髯を抜き、これ以上暴れぬように頭に要石代わりにの盃をかぶせて追放する。地震封じともなった閻魔大王の裁きに対してみんなで喜びを表して終わる。